

## 第5回 日本てんかん学会

### 東海・北陸地方会が開催されました。



川村哲朗先生



2012年7月14日（土）金沢都ホテルにて「第5回 日本てんかん学会 東海・北陸地方会」が開催されました。当院のてんかん・機能外科部長 川村哲朗先生が第5回会長として務め、午前の部の「市民公開講座」、午後の部の「東海・北陸地方会」「イブニングセミナー」ともに多数の参加を賜り、盛況な会となりました。

市民公開講座では静岡てんかん・神経医療センター診療部長 久保田英幹先生が「てんかん患者の生活の質（自動車運転の問題を含め）」と題して、自動車運転や社会・家族の理解など、てんかん患者の生活の質をいかに向上させるかについて様々な観点からご講演いただきました。また、当院脳神経センター長 廣瀬源二郎先生が「てんかんの治療」について講演しました。

東海・北陸地方会では安城更生病院小児科 根来民子先生、静岡てんかん・神経医療センター 井上有史先生が座長を務められ、11症例の一般演題が発表されました。

イブニングセミナーでは東京大学大学院准教授 川合謙介先生が「てんかん外科治療の課題と未来」について、埼玉医科大学名誉学長 山内俊雄先生が「新規抗てんかん薬を使い分けることができるか」について講演され、参加者とも議論を交わしました。

今後も当院はてんかん医療の充実および社会啓蒙活動の推進に努めてまいります。